

田淵行男記念館

TEL FAX 72-9964

第3回田淵行男賞受賞作品展

記念館開館20周年を記念し、新人発掘のため第3回田淵行男賞を開催しました。応募の組写真129作品の中から、最優秀賞にあたる田淵行男賞など7作品が選ばれました。これら作品を展示します。

- 会期 7月2日(金)～27日(火) 9:00～21:30
- 場所 穂高交流学習センター「みらい」
- 休館日 毎週木曜日(展示場所の休館日) ※入場無料

記念シンポジウム

田淵行男作品と今後の自然・山岳写真

～第3回田淵行男賞写真作品の公募を終えて～

開館20周年記念のシンポジウムに100人の皆さんをご招待します。

- 日時 7月10日(土) 14:15～15:45
- 場所 穂高交流学習センター「みらい」内 多目的交流ホール
- パネリスト 飯沢耕太郎さん(写真評論家)、宮崎学さん・海野和男さん・水越武さん(写真家)、三島靖さん(「アサヒカメラ」編集委員)
- 申し込み 7月1日(木) 17:00までに、郵便番号、住所、氏名、電話番号、FAX番号を明記の上、はがき、FAXもしくはメールでお申し込みください。(電話でのお申し込みは出来ません)

送付先 399-8201 安曇野市豊科南穂高5078-2 田淵行男記念館「記念シンポジウム係」 FAX 72-9964

☐ アドレス yukio-tabuchi.muse@vesta.ocn.ne.jp

開館20周年記念特別企画展

独創 田淵行男～作品制作のプロセスに迫る～
同時開催：特別企画展「生々流転～水越武・宮崎学・海野和男 自然環境を見つめて～」

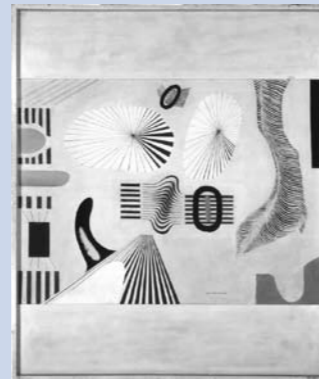
- 会期 7月6日(火)～11月7日(日) 9:00～17:00
- 入館料 大人300円、小中学生200円
- ※展覧会初日と20周年記念日の7月7日は入館料無料
- 休館日 月曜日(7/19、9/20、10/11は開館)と祝日の翌日
- ※7月3日から5日までは特別企画展準備のため臨時休館

第17回田淵行男を偲ぶ常念登山 参加者の募集

- 日程 7月30日(金) 6:00 市内駐車場発→貸切バスにて常念一ノ沢登山道→常念小屋(泊)～31日(土) 常念小屋(高山蝶・植物の観察、横通岳への散策)→常念一ノ沢登山道→市内駐車場 16:00 ごろ解散
- 募集人員 23人(先着順)
- 参加条件
 - ・原則として小学6年生以上70歳くらいまでの健康な人で、市内在住・在学・在勤の人。
 - ・小中学生は保護者の同伴が必要。
 - ・7月17日(土) 9:30～11:00まで、事前説明会を ビレッジ安曇野研修室で行いますのでご参加ください。
- 参加費 大人(高校生以上)1万1,000円、子供(小中学生)1万円(1泊3食付・バス代・保険代等)
- 申し込み 電話またはFAXで6月29日(火)から受け付けます。(TEL FAX 72-9964)

安曇野高橋節郎記念美術館

TEL 81-3030 FAX 82-0551

九室の風を浴び 山口長男・斎藤義重
・吉原治良と、高橋節郎展

郷土出身の漆芸家・高橋節郎が、若き日に大きな影響を受けた二科展九室への出品作家と、高橋の作品を紹介する企画展です。

吉原治良「図説」1934年 東京都現代美術館所蔵

- 会期 7月17日(土)～8月29日(日) 9:00～17:00
- 観覧料 一般600円、高校・大学生400円、中学生以下・70歳以上は無料、団体割引あり
- 休館日 月曜日(7月19日は開館)、7月20日(火) ※7月16日(金)は展示替えのため臨時休館

漆の作品ができるんだ

「漆を金と貝で飾る」参加者募集

漆の小パネルに、漆芸技法を駆使してオリジナルの作品を制作します。

- 日時 7月24日(土)・25日(日) 両日共9:30～16:30 ※2日間に渡る工程です
- 場所 美術館主屋
- 指導 東京藝術大学漆芸研究室
- 対象 住所や年齢は問いません。(付き添いがなくても1人で参加できる人)
- 定員 15人(先着順)
- 参加費 2,800円
- 申し込み 6月29日(火)～7月22日(木)までの間に電話でお申し込みください。(9:00～17:00・休館日除く)

市民活動センター「くるりん広場」

TEL FAX 82-1922

～7月のくるりん講座～
自分のストレスをチェックしよう!

自分のストレスに気付いて、早めにケアすることが健康維持にもつながります。家庭でできるストレスチェックやホメオストレッチ(リラクゼーション法)を楽しく実践します。受講には申し込みが必要です。詳しくはくるりん広場までお問い合わせください。

- 日時 7月3日(土) 10:30～12:00
- 講師 丸山悦子さん(8TUストレスケア・カウンセラー)
- 資料代 300円
- 主催 安曇野いこいのヴェルダ



豊科近代美術館

TEL 73-5638 FAX 73-6320

夏の特別展

水越武写真展 ～大地への想い～

「生態系から見た地球」というテーマで撮影された作品群から、約150点を展示します。

- 会期 7月17日(土)～8月22日(日)
- 開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)
- 観覧料 大人800円、高大生500円、小中生300円 団体割引あり
- 休館日 7月20日(火)と以降の毎週月曜日(7月19日は開館)

水越武 ギャラリートーク

水越武さんをお迎えし、作家本人によるギャラリートークを行います。

- 日時 7月17日(土) 第1回・10:00～、第2回・14:00～ ※各回1時間程度
- 料金 特別展入館券が必要です。



厳冬の白馬連峰 1972年

碌山公園研成ホール

TEL FAX 82-0769

自主制作短編アート映像の上映と
パフォーマンスアート公演

アジアを中心とした7カ国の作家による自主制作短編アート映像の上映会。また、ポーランド、ベトナム、日本の作家によるパフォーマンスアートの公演を行います。

- 日時 7月4日(日) 13:30～15:30(短編アート映像作品の上映) 途中1時間休憩と茶話会 16:30～19:30(パフォーマンスアートの公演)
- 観覧料 短編アート映像は資料代500円 パフォーマンスアート公演は無料

短編アート映像に関しては、宮下ちとせ(090-1692-4928)さん、パフォーマンスアートに関しては、幅佳織(090-9660-8628)さんまで。

ワークショップ「テラコッタに触れよう」

初心者(小学生以上)から参加できる体験教室です。3時間で1作品を制作します。

- 日時 7月18日(日) 9:00～正午
- 講師 柳沢廣さん
- 受講料 材料費(500円程度)
- 定員 先着15人(小学生以上)
- 申し込み 研成ホールへ直接電話でお申し込みください。



ワークショップ

「草木染めでオリジナルハンカチを作ろう」

身近な植物から染液を採りハンカチを染めます。

- 日時 7月19日(月・祝) 9:00～正午
- 講師 藤原まさ恵さん
- 受講料 1,000円(材料費含)
- 募集人数 先着15人(小学生以上対象、低学年の児童は保護者同伴で参加してください)
- 申し込み 研成ホールへ直接電話でお申し込みください。

豊科郷土博物館

TEL FAX 72-5672

第24回友の会写真展

安曇野の風景や四季の移り変わりなど、美しい自然の一瞬をとらえた写真を展示します。

- 会期 6月23日(水)～7月11日(日)
- 開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)
- 入館料 大人100円、小中生50円(月曜休館)

白井吉見文学館

TEL 72-6743

第5回白井吉見れんげ祭

白井吉見を偲び墓所を訪ねた後、講演会を開催します。申し込みは不要です。

- 日程 7月12日(月) 文学館前集合 12:30 墓所訪問 13:00～ 記念講演 14:00～16:00
- 記念講演会
 - 演題 「白井吉見先生と父や母のこと」
 - 講師 太田治子さん(作家)
 - 場所 堀金公民館講堂
 - 参加費 1,000円



堀金公民館

TEL 72-5796 FAX 72-5801

「初歩のデジタルカメラ講座」参加者募集

デジタルカメラの扱い方と、撮影方法の講座です。

- 日時 7月14日(水)・15日(木) 全2回 両日とも13:00～16:00
- 集合場所 堀金公民館講義室
- 講師 横山庄司さん
- 受講料 400円
- 資料代 300円
- 募集人数 20人(先着順)
- 持ち物 デジタルカメラ
- 申し込み 6月28日(月)～7月5日(月)までに堀金公民館へ電話でお申し込みください。



貞享義民記念館

TEL 77-7550 FAX 77-7551

信州の義民を尋ねて ～その5～
「延宝川西騒動」参加者募集

貞享騒動に先立つこと8年。延宝6年(1678)に小諸藩で起きた百姓一揆とは。バスで史跡を巡ると共に新田開発にかけた人々の努力も学びます。

- 日時 7月15日(木) 7:50 記念館集合、17:30 解散予定
- 見学場所 延宝川西騒動関連史跡(上田市、小諸市) 五郎兵衛用水、五郎兵衛記念館(小諸市)
- 募集人数 20人(先着順)
- 参加費 800円
- 持ち物 昼食、飲み物、敷物、雨具(必要により)
- 申し込み 記念館へ直接電話でお申し込みください。